



Aoicare

第10回よこはま地域福祉フォーラム

「ごちゃまぜ」からみえる未来

このまちで、ゆるやかに交わりともに暮らす

2025.12.4 関内ホール 大ホール

株式会社あおいけあ代表取締役 加藤忠相

加藤 忠相 (KATO TADASUKE)

Aoicare

1974年生まれ。

東北福祉大学社会福祉学部社会教育学科卒業

大学卒業後に横浜の特別養護老人ホームに就職。3年後退職し、平成13年に株式会社あおいけあを設立。「グループホーム結」「デイサービスいどば」の営業をはじめ。平成19年より小規模多機能型居宅介護「おたがいさん」を開始。

平成24年11月に「かながわ福祉サービス大賞～福祉の未来を拓く先進事例発表会～」において大賞を受賞。

平成29年4月「おとなりさん」開所。

H28.10 NHK「プロフェッショナル～仕事の流儀～“あなたらしさ”は、ここにある 介護施設経営者・加藤忠相」

R1.5.18 Ageing Asia Global Ageing Influencer 2019 (アジア太平洋地域の高齢化に影響を与えている最も影響力のある指導者) に選ばれる

R5.5.25 SUPER AGEING JAPAN OUTSTANDING ENTREPRENEUR OF THE YEAR2023受賞

【メディア等】

NHK「おはよう日本」「あさイチ」「時論公論」

NHK Eテレ「ハートネットTV」

フジテレビ「特ダネ！」

漫画『ほっと介護日誌』で「奇跡の結婚式」が漫画化

2017年 映画『ケアン～あなたでよかった』のモデル事業所

2019年 ドキュメンタリー映画『僕とケアンとおばあちゃんたち。』公開

日経ビジネス「次代を創る100人」に選出

日本テレビ「ニュース深層～幸せな介護～」生出演H29.6.28

朝日新聞フロントランナーに掲載H30.1.20

漫画『あおいけあ物語』連載開始H30.6.1

ドキュメンタリー映画『僕とケアンとおばあちゃんたち。』R1.5.15

NHK「プロフェッショナル仕事の流儀～認知症ケアのプロ～」(2回目) 出演

R3.2.14BSフジ『にっぽんの要』出演

R3.4ニッポン放送「黒木瞳のあさナビ」出演

R3.9ニッポン放送「ひだまりハウス」出演

R5.9 NHKラジオドラマ「ヘルプマン」監修

【著作】

『あおいけあ流介護の世界』(南日本ヘルスリサーチラボ)

『養照護』(台湾版あおいけあ流介護の世界)

『ソーシャルワーカー～「身近」を革命する人たち～』(ちくま新書)

『世界が目指す日本の介護』(講談社)

『壁を壊すケア～「気にかける街」をつくる』(岩波新書)

株式会社あおいけあ 代表取締役

神奈川県 社会福祉審議会委員

慶応義塾大学看護医療学部 非常勤講師

慶応義塾大学院健康マネジメント研究科 非常勤講師

公益社団法人 かながわ福祉サービス振興会 理事

一般社団法人みんなの認知症情報学会 理事

株式会社ピシロ 役員

Yahoo! ニュース公式コメンテーター

厚生労働省医療体制整備事業E-FIELD HOMEタスクフォース

エーゼログループ株式会社 取締役



Age-proof universal design regular residential apartments



Concept: NOBISIRO HOUSE
Tadasuke Kato, President, Aoi Care

大家の懸念①孤独死

終の棲家にしてほしくない。

亡くなったときに早期発見する方法が無く

(原状だと家賃滞納や異臭、親族からの連絡などで気づく場合が多い)

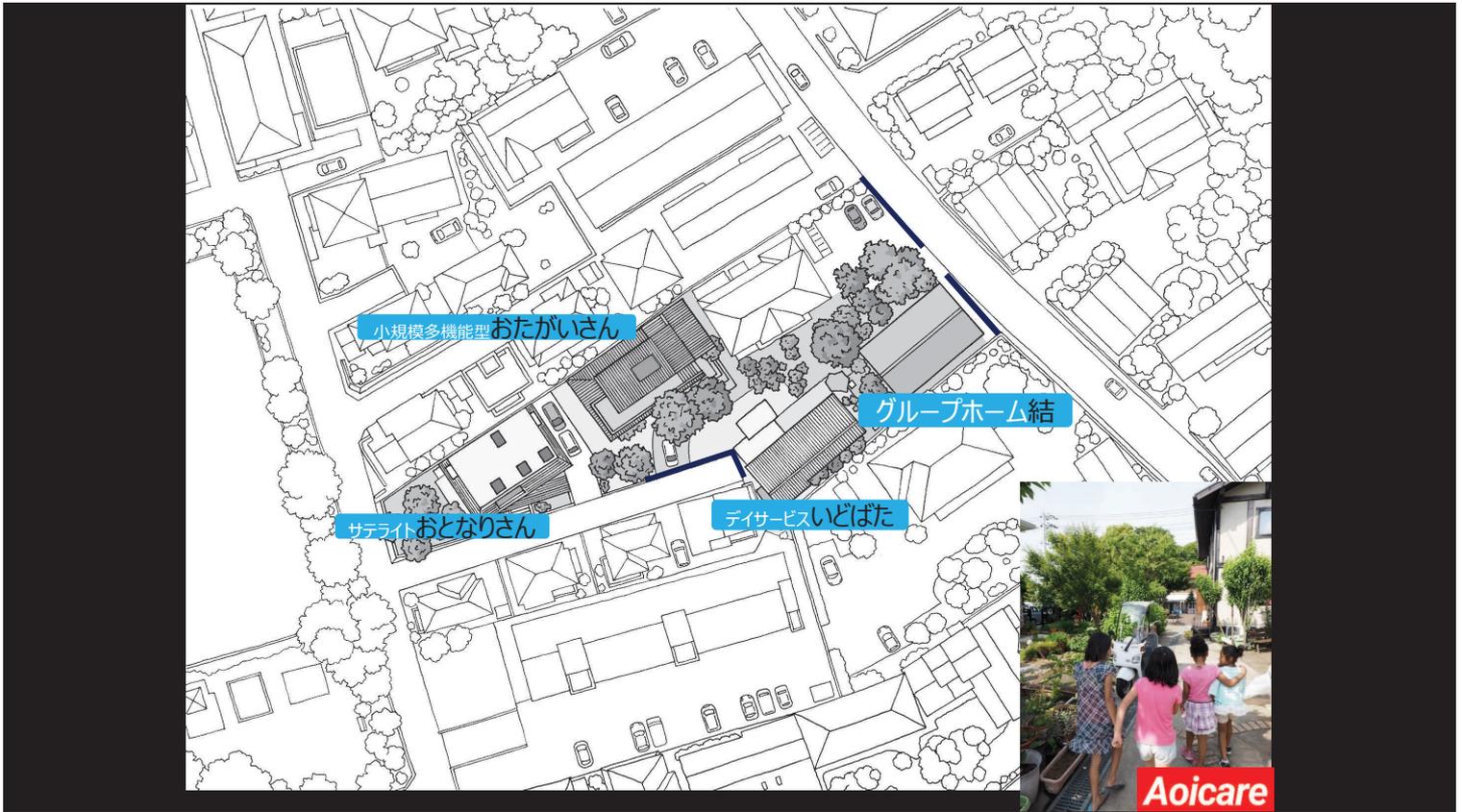
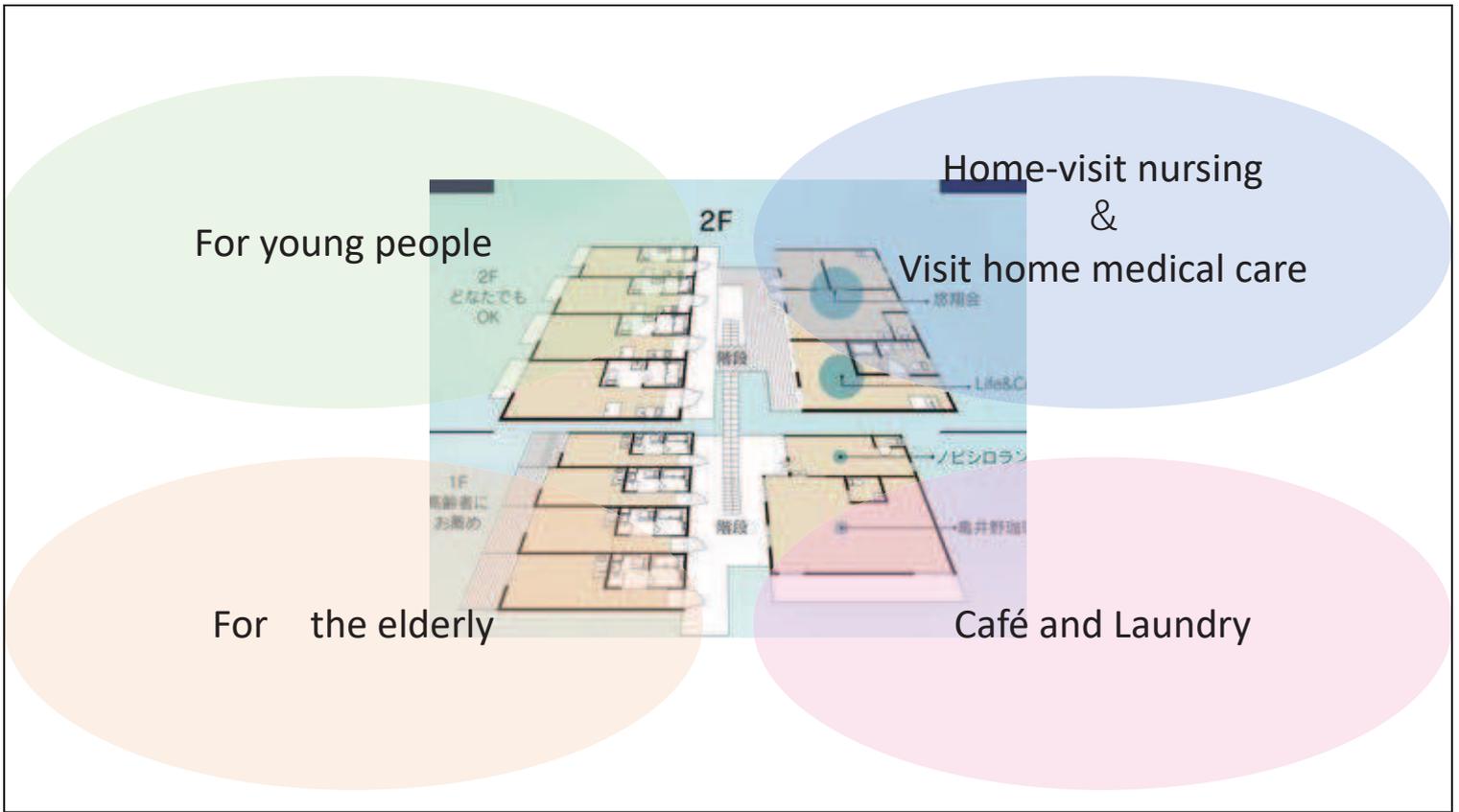
発見が遅くなると原状回復費用の負担や次の入居者が入りにくいなど物件価値低下によるデメリットが大きい。

大家の懸念②近隣クレームと対応

認知症になった場合や精神疾患になった場合の奇声や奇行が心配。

クレームがあった場合、強制退去させることができない。

結果、周りの住人が出ていくケースが多い→資産価値の低下



“その人”のを知る

昭和10年生まれの81歳男性

性格：おだやか、頑固

食事：ごはんが好き。

家事：自分でもごはんが炊ける。テーブルにあるものは食べるくらい。

H30.1.8に妻を亡くしたばかりだが、結構あっさりしている。

- 以来一人暮らし。一戸建ての家に住んでいる。

主介護者：長女、協力良好。

- 娘が2人いて、他市に次女、近隣に長女が住んでいる。

母親は女中数人を連れて嫁いできた良い家柄の出身だった。家業は羽振りがよく、時期もあったが、父親の人の良きで大変な思いをした時期も。高校卒業後、就職先は原鉄工所に長く勤める。長岡出身の妻と紹介で結婚。女の子二人を授かる。鉄工の勤めのつながりて長女が小学1年生の頃、単身赴任で神奈川県へ。長女が小学生の頃家族で転居。高校3年生の頃、現住所へ転居する。この時期、乗っていたトヨタのチェイサーを家族に相談なしで売ってしまう。以後、車を所有しては、車を売ったお金は自分の小遣いにしてしまっているが、用途は不明。（博打も嫌い、酒も飲めない。）定年退職後も5年くらいは優遇された給与でアルバイトする。妻と国内・海外旅行へ出かけたりしているが、自身の趣味ごとなどはパソコンやカメラなどをやっていた。

喫煙習慣あり。ヘビースモーカー。（娘様曰く火元が心配）

飲酒の習慣：お酒は飲めない

寝床は布団

トイレ：尿が近い

お風呂：熱いのが好き

身だしなみ：面倒くさがる。帽子が好き。実はキザ。

テレビ：よく見ている。



コミュニケーションが苦手。

社会的だった妻とは異なり地域との関わりが全く無く、基本的には大人しく寡黙。

ただ、自動車関連の仕事をしてきた経歴があり、車の話をするとうら話してくれた。

認知症の症状有り(認定：H29.11.28、要支援1)

見た感じでは認知症だとあまり分らない。しかし取り繕いが多く、実際にはわかかってないことが多くありそうな感じも。日にちや曜日の感覚が薄い。

既往歴

H28.12 泌尿器の病気で手術をしている(病名不明)

H29春頃 認知症

内服薬

朝：リセプト錠3mg 1T※H30.1.30内服開始

寝る前：外用薬 ロコイド軟膏（背中掻き壊しに）

活動域

自宅：六会駅周辺。徒歩で移動。ヨークマート、セブンイレブン、サンクス、六会

駅前、公園近くの床屋、メガネスーパーなどが出かける先として挙がっている。

契約事業所：小規模多機能型居宅介護おたがいさん

H30.2.1訪問スタート、H30.3.5時点、約一ヶ月が経過

動物：好き

信仰：なし

介護者は何を観て、どう考えている？

- 昭和10年生まれの81歳男性
- 性格：おだやか、頑固
- 食事：ごはんが好き。
- 家事：自分でもごはんが炊ける。テーブルにあるものは食べるくらい。
- H30.1.8に妻を亡くしたばかりだが、結構あっさりしている。
 - 以来一人暮らし。一戸建ての家に住んでいる。
- 主介護者：長女、協力良好。
 - 娘が2人いて、他市に次女、近隣に長女が住んでいる。
- 喫煙習慣：ヘビースモーカー。（娘様曰く火元が心配）
- 飲酒の習慣：お酒は飲めない



現場の介護者がケアに生かしている情報が分かる！

- 仕事なくなる
- ・社会とのつながりが減少
 - ・金銭的収入がなくなる
 - ・自己承認欲求が満たされにくい

副産物としての全世代型 Social capital Deep Active Learning



地域密着型が
高齢者だけ見ているのはサギ！
(小山剛)

おたがいさんケア = 自立支援を促す (欠損部分の補填ではない)



What is the purpose of medical and nursing care



Quality of life
Quality of death